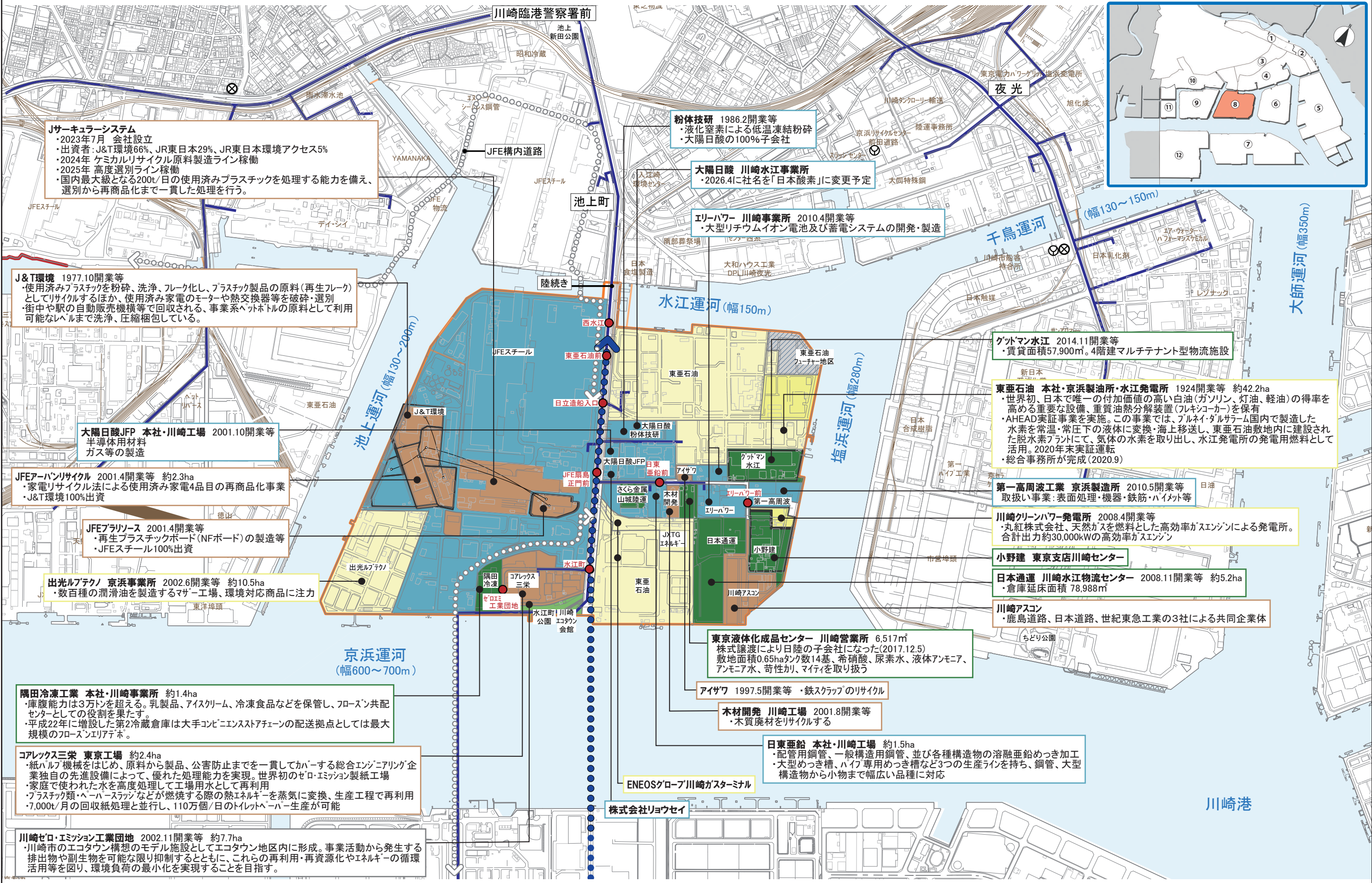


凡例	対象地区範囲	バス停	警察署	製造(石油・石油化学)	公共用地	その他
	鉄道駅	消防署	製造(石油・石油化学以外)	物流	公園等	
	工業用水道		リサイクル	エネルギー	研究開発	

SCALE 1/12000

水江町地区

8



Jサーキュラーシステム
 ・2023年7月 会社設立
 ・出資者: J&T環境66%、JR東日本29%、JR東日本環境アクセス5%
 ・2024年 ケミカルリサイクル原料製造ライン稼働
 ・2025年 高度選別ライン稼働
 ・国内最大級となる200t/日の使用済みプラスチックを処理する能力を備え、選別から再商品化まで一貫した処理を行う。

J&T環境 1977.10開業等
 ・使用済みプラスチックを粉砕、洗浄、フレーク化し、プラスチック製品の原料(再生フレーク)としてリサイクルするほか、使用済み家電のモーターや熱交換器等を破砕・選別
 ・街中や駅の自動販売機等で回収される、事業系ペットボトルの原料として利用可能なレベルまで洗浄、圧縮梱包している。

大陽日酸JFP 本社・川崎工場 2001.10開業等
 半導体用材料
 ガス等の製造

JFEアーバンリサイクル 2001.4開業等 約2.3ha
 ・家電リサイクル法による使用済み家電4品目の再商品化事業
 ・J&T環境100%出資

JFEプラリソース 2001.4開業等
 ・再生プラスチックボード(NFボード)の製造等
 ・JFEスチール100%出資

出光フテック 京浜事業所 2002.6開業等 約10.5ha
 ・数百種の潤滑油を製造するマザー工場、環境対応商品に注力

隅田冷凍工業 本社・川崎事業所 約1.4ha
 ・庫容能力は3万トンを超える。乳製品、アイスクリーム、冷凍食品などを保管し、フローズン共配センターとしての役割を果たす。
 ・平成22年に増設した第2冷蔵倉庫は大手コンビニエンスストアチェーンの配送拠点としては最大規模のフローズンエリアデポ。

コアレックス三栄 東京工場 約2.4ha
 ・紙ハルプ機械をはじめ、原料から製品、公害防止までを一貫してカバーする総合エンジニアリング企業独自の先進設備によって、優れた処理能力を実現。世界初のゼロ・エミッション製紙工場
 ・家庭で使われた水を高度処理して工場用水として再利用
 ・プラスチック類・ペーパー類などが燃焼する際の熱エネルギーを蒸気に変換、生産工程で再利用
 ・7,000t/月の回収紙処理と並行し、110万個/日のトイレペーパー生産が可能

川崎ゼロ・エミッション工業団地 2002.11開業等 約7.7ha
 ・川崎市のエコタウン構想のモデル施設としてエコタウン地区内に形成。事業活動から発生する排出物や副産物を可能な限り抑制するとともに、これらの再利用・再資源化やエネルギーの循環活用等を図り、環境負荷の最小化を実現することを目指す。

粉体技研 1986.2開業等
 ・液化窒素による低温凍結粉砕
 ・大陽日酸の100%子会社

大陽日酸 川崎水江事業所
 ・2026.4に社名を「日本酸素」に変更予定

エリーパワー 川崎事業所 2010.4開業等
 ・大型リチウムイオン電池及び蓄電システムの開発・製造

グッドマン水江 2014.11開業等
 ・賃貸面積57,900㎡。4階建マルチテナント型物流施設

東亜石油 本社・京浜製油所・水江発電所 1924開業等 約42.2ha
 ・世界初、日本で唯一の付加価値の高い白油(ガソリン、灯油、軽油)の得率を高める重要な設備、重質油熱分解装置(フレキシコカー)を保有
 ・AHEAD実証事業を実施。この事業では、フルネイタルサラム国内で製造した水素を常温・常圧下の液体に変換・海上移送し、東亜石油敷地内に建設された脱水素プラントにて、気体の水素を取り出し、水江発電所の発電用燃料として活用。2020年末実証運転
 ・総合事務所が完成(2020.9)

第一高周波工業 京浜製造所 2010.5開業等
 取扱事業: 表面処理・機器・鉄筋・ハイメット等

川崎クリーンパワー発電所 2008.4開業等
 ・丸紅株式会社、天然ガスを燃料とした高効率ガスタービンによる発電所。合計出力約30,000kWの高効率ガスタービン

小野建 東京支店川崎センター

日本通運 川崎水江物流センター 2008.11開業等 約5.2ha
 ・倉庫延床面積 78,988㎡

川崎アスコ
 ・鹿島道路、日本道路、世紀東急工業の3社による共同企業体

東京液体化成センター 川崎営業所 6,517㎡
 株式譲渡により日陸の子会社になった(2017.12.5)
 敷地面積0.65haタンク数14基、希硝酸、尿素水、液体アンモニア、アンモニア水、苛性カリ、マイティを取り扱う

アイザワ 1997.5開業等 ・鉄スクラップのリサイクル

木材開発 川崎工場 2001.8開業等
 ・木質廃材をリサイクルする

日東亜鉛 本社・川崎工場 約1.5ha
 ・配管用鋼管、一般構造用鋼管、並び各種構造物の溶融亜鉛めっき加工
 ・大型めっき槽、パイ専用めっき槽など3つの生産ラインを持ち、鋼管、大型構造物から小物まで幅広い品種に対応

ENEOSグローブ川崎ガスターミナル

株式会社リョウセイ